

令和4年度
第1回小樽市新総合体育館整備検討委員会
新総合体育館基本構想の構成について

1

基本構想の構成

2

アンケート調査概要

3

今後のスケジュール

4

先行事例

1

基本構想の構成

基本構想は以下の構成を想定します。

1. 基本構想策定の背景と目的

2. 前提条件の整理

- 2.1 上位・関連計画における位置付け
- 2.2 現総合体育館の現況・利用状況・課題
- 2.3 市内関連施設の概況
- 2.4 新総合体育館に対するニーズ
- 2.5 事業予定地の概要

3. 施設整備方針

- 3.1 基本理念・基本方針
- 3.2 導入機能・規模
- 3.3 施設配置計画

4. 管理運営方針

- 4.1 事業手法
- 4.2 管理運営方針

5. 概算事業費

6. 事業スケジュールと今後の課題

1. 基本構想策定の背景と目的

- 小樽市の現状の整理（人口等）
- 基本構想策定にいたる背景及び新総合体育館整備の目的を整理

2. 前提条件の整理

2.1 上位・関連計画における位置付け

- 小樽市の上位計画・関連計画（小樽市総合計画、小樽都市計画マスタープラン、小樽市防災計画、小樽市公共施設長寿命化計画、小樽市総合体育館長寿命化計画等）より、本事業の位置付けを整理

2.2 現総合体育館の現況・利用状況・課題

- 現況（施設概要、機能、利用料金等）の整理
- 利用状況（利用人数、稼働率、主な利用団体等）の整理
- 現総合体育館の課題の整理

2.3 市内関連施設の概況

- 市内の体育施設（公共施設及び民間施設）の概要を整理

2. 前提条件の整理

2.4 新総合体育館に対するニーズ（アンケート調査概要で詳述）

- 小樽市民を対象にした市民アンケート調査及び現総合体育館利用団体へのアンケート調査を実施
- 市民及び主な利用団体の総合体育館・プールへのニーズを把握・分析

2.5 事業予定地の概要

- 敷地面積、用途地域、建ぺい率、容積率、接道状況、インフラ整備状況、交通アクセス等の敷地の概要を整理
- 施設整備上の課題を整理

3. 施設整備方針

3.1 基本理念・基本方針

- 背景・目的などを踏まえた新総合体育館の基本理念と基本方針

3.2 導入機能・規模

- 新総合体育館に整備する諸室（アリーナ、サブアリーナ、プール等）
- 各諸室に求める機能
- 主な諸室面積及び施設の延べ床面積

3.3 施設配置計画

- アクセス条件、動線、敷地条件等を整理
- 大まかなレイアウト等の検討

4. 事業手法、管理・運営方針

4.1 事業手法

- 事業手法を整理し、本事業への適用可能性を比較・検討
- 本事業の事業範囲を設定
- 民間事業者への市場調査

本事業への参画可能性のある民間事業者（建設、維持管理、運営等）に対し、アンケート調査形式で事業スキームや参画意向等について調査を実施

4.2 管理運営方針

- 維持管理・運営における基本方針を整理
- 維持管理・運営の体制を整理

5. 概算事業費

- 近年の建設費等を踏まえた概算事業費を算定
- 補助金等の活用できる財源を整理

6. 事業スケジュールと今後の課題

- 想定する事業手法における今後の事業スケジュールを整理
- 事業化にあたっての課題を整理

2

アンケート調査概要

< 調査の目的 >

小樽市民を対象に、現総合体育館の課題及び新総合体育館に対するニーズを把握し、新総合体育館の規模・導入機能・運営内容等の検討材料とする。

< 調査方法 >

無作為抽出した市民を対象にアンケート調査を実施する。

・配布数：2,000部程度

< 主な調査項目 >

別紙のとおり

<調査の目的>

市内で活動しているスポーツ団体などを対象に、現総合体育館の課題及びニーズを把握し、新総合体育館の規模・導入機能・運営内容等の検討材料とする。

<調査方法>

メールでのアンケート調査票の配布・回収を基本とする。必要に応じ、追加調査として、対面でのヒアリング調査を実施する。

<主な調査項目>

別紙のとおり

3

今後のスケジュール

1. 基本構想策定スケジュール

基本構想策定までのスケジュールは以下のとおり想定しています。検討委員会は5回の開催を予定します。

令和4年8月8日	第1回検討委員会（委員会の設置、基本性構想の構成案、総合体育館の現状と課題）
令和4年8月下旬～	市民アンケート実施
令和4年8月30日	先行事例視察
令和4年9月下旬	第2回検討委員会（アンケート調査結果報告、基本方針）
令和4年10月下旬	第3回検討委員会（施設規模、事業手法）
令和4年11月下旬	第4回検討委員会（概算事業費、素案の審議）
令和4年12月上旬～	パブリックコメント、市民説明会
令和5年2月上旬	第5回検討委員会（パブリックコメント結果報告、正案の審議）
令和5年3月下旬	基本構想策定（市教委決定）・公表

4

先行事例

発注者	北海道帯広市
導入機能	新総合体育館（メインアリーナ、サブアリーナ、多目的室、スタジオ、トレーニング室、幼児室・キッズコーナー等）、外構（歩道、駐車場、駐輪場等）
事業内容 ・特徴	- 老朽化した帯広市総合体育館の再整備 - 事業手法：PFI手法（BTO方式） - 事業期間：設計・建設期間＋約20年（維持管理・運営期間） - 延床面積：約14,848.33㎡ - 十勝最大規模のスポーツ施設（道内3番目の規模） - 既存施設にはないサブアリーナを整備、トレーニング室の機能拡充 - ネーミングライツを採用（よつ葉アリーナ十勝）
事業 スケジュール	平成27年1月：基本計画策定 平成28年5月：募集要項公表 平成28年11月：優先交渉権者の決定及び公表 平成29年3月：本契約の締結 令和2年3月：体育館供用開始 令和3年10月：駐車場、広場等外構を含む全面供用開始

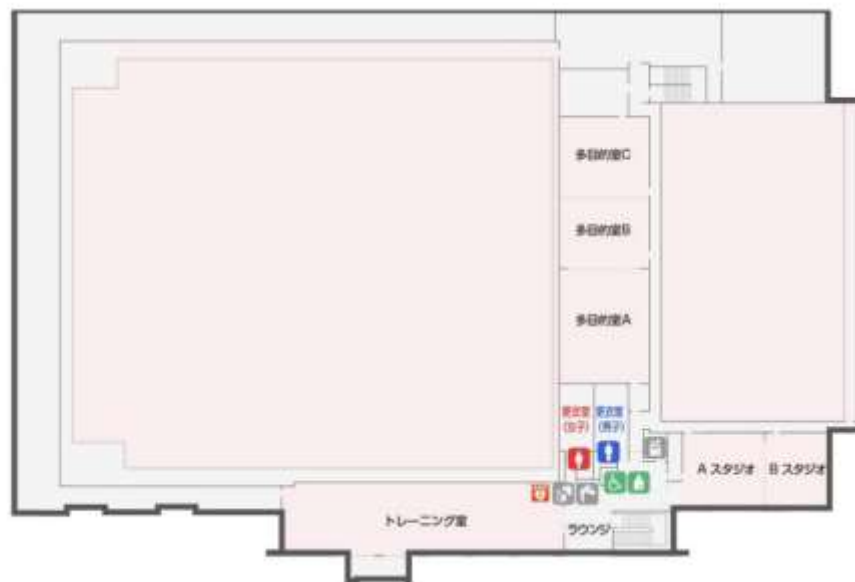
1F



2F



3F



発注者	山口県下関市
導入機能	体育館（メインアリーナ、多目的ホール、多目的室、備蓄倉庫等）、テニスコート、駐車場、公園
事業内容 ・特徴	- 老朽化した下関市体育館の再整備事業 - 事業手法：PFI手法（BTO方式） - 事業期間：設計・建設期間＋約15年（維持管理・運営期間） - 延床面積：約12,000m² - 防災機能を備えた体育館として整備 - 提案施設として、多目的室（2室）、会議室、ラウンジ、ボルダリングウォールの提案あり
事業 スケジュール	平成31年2月～令和元年11月：基本計画策定・PFI手法導入可能性調査 令和2年2月～：アドバイザー業務 令和2年10月：入札公告 令和3年3月：落札者の決定及び公表 令和3年6月：本契約の締結（市議会の議決） 令和3年7月～：モニタリング業務 令和4年6月：建設工事着工 令和6年8月：体育館開館【予定】 ※基本計画策定・導入可能性調査～現在まで弊社が支援

下関市新総合体育館

第1回小樽市新総合体育館
整備検討委員会資料



発注者	滋賀県野洲市
導入機能	プール、温浴施設、トレーニング室、スタジオ、特産物販売所
事業内容 ・ 特徴	・ 熱回収施設でごみ焼却時に発生する熱エネルギーを有効活用し還元するため、余熱を温水等利用する余熱利用施設を整備 ・ 事業手法：PFI手法（BTO方式） ・ 事業期間：設計・建設期間＋22年間（維持管理・運営期間） ・ 延床面積：2,847㎡ ・ 地産地消の推進や観光案内や産業を支援できるアンテナショップとして特産物販売所を整備
事業 スケジュール	平成29年 3 月：基本計画策定 平成29年 5 月～：アドバイザー業務 平成29年10月：入札公告 平成30年 3 月：落札者の決定及び公表 平成30年 6 月：本契約の締結（市議会の議決） 平成30年 7 月～：モニタリング業務 平成31年 3 月：建設工事着工 令和 2 年 7 月：開館 ※アドバイザー業務～現在まで弊社が支援

